

かみす **市議会だより**

◆発行：神栖市議会 神栖市議会だより編集委員会 〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991-5
TEL.0299-90-1172(直) FAX.0299-90-1116 ◆ホームページアドレス <http://kamisu.gsl-service.net/>



神栖市消防出初式にて挨拶する額賀優議長

【もくじ】

- 定例会議決結果一覧……………P. 2
- 議員による賛否一覧……………P. 3
- 一般質問……………P. 6
- 委員会での主な質疑内容…P. 12
- 臨時会議決結果等……………P. 14
- その他の議会のうごき……………P. 15
- 市議会のうごき……………P. 16



出初式では多くの消防車が集結しました

令和7年神栖市議会・第4回定例会

令和7年第4回定例会を12月17日から12月25日までの会期9日間の日程で開き、人事に関するもの2件、条例に関するもの5件、予算に関するもの10件、財産の取得に関するもの4件の計21件の審議を行いました。

議案等議決結果一覧

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	神栖市職員の旅費に関する条例	原案可決
議案第2号	神栖市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第3号	神栖市中小企業事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第5号	令和7年度神栖市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	原案可決
議案第6号	令和7年度神栖市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第7号	財産の取得について（追認） ・LED防犯灯及び道路灯一式	原案可決
議案第8号	財産の取得について（追認） ・神栖市立小中学校幼稚園空調設備一式	原案可決
議案第9号	財産の取得について（追認） ・調光操作装置一式	原案可決
議案第10号	財産の取得について ・神栖市立中学校体育館LED照明器具一式	原案可決
議案第11号	副市長の選任について	同意
議案第12号	教育委員会教育長の任命について	同意
議案第13号	神栖市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第14号	神栖市職員の給与に関する条例及び神栖市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第15号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第5号）	原案可決

議案番号	件名	議決結果
議案第16号	令和7年度神栖市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	原案可決
議案第17号	令和7年度神栖市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）	原案可決
議案第18号	令和7年度神栖市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第19号	令和7年度神栖市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第20号	令和7年度神栖市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第21号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第6号）	原案可決

〈 議員による賛否一覧 〉

件名		山中	鈴木一史	鈴木洋美	笹本浩史	横田幸治	遠藤富美子	幸保正東	山本実	神崎誠司	小野田トシ子	須田光一	石井由春	境川幸雄	額賀優	高橋佑至	西山正司	鈴木康弘	遠藤貴之	後藤潤一郎	五十嵐清美	関口正司	飯田耕造	伊藤大	
議案第1号	神栖市職員の旅費に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	神栖市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	神栖市中小企業事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和7年度神栖市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和7年度神栖市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈議員による賛否一覧〉

件名		山中	鈴木一史	鈴木洋美	笹本浩史	横田幸治	遠藤富美子	幸保正東	山本実	神崎誠司	小野田トシ子	須田光一	石井由春	境川幸雄	額賀優	高橋佑至	西山正司	鈴木康弘	遠藤貴之	後藤潤一郎	五十嵐清美	関口正司	飯田耕造	伊藤大
議案第7号	財産の取得について（追認） ・LED防犯灯及び道路灯一式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	財産の取得について（追認） ・神栖市立小中学校幼稚園空調設備一式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	財産の取得について（追認） ・調光作用装置一式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	財産の取得について ・神栖市立中学校体育館LED照明器具一式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○
議案第12号	教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	神栖市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案第14号	神栖市職員の給与に関する条例及び神栖市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和7年度神栖市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和7年度神栖市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和7年度神栖市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈議員による賛否一覧〉

件名	山中	鈴木一史	鈴木洋美	笹本浩史	横田幸治	遠藤富美子	幸保正東	山本実	神崎誠司	小野田トシ子	須田光一	石井由春	境川幸雄	額賀優	高橋佑至	西山正司	鈴木康弘	遠藤貴之	後藤潤一郎	五十嵐清美	関口正司	飯田耕造	伊藤大
議案第19号 令和7年度神栖市水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号 令和7年度神栖市下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号 令和7年度神栖市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 -：議長】

※ 議長の表決権：過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成反対が同数の場合、可決か否決か決定することになります。

～ 議会の傍聴について ～

市議会はどこからでも傍聴できます。受付で、住所、氏名等を記入するだけです。

どうぞお気軽にお越しください。（今後の状況に応じて取扱いが変更になる場合があります。）

なお、本会議の内容は、神栖市議会ホームページからインターネット中継及び録画中継によりご覧いただけます。



「議場ってこんな風になっているんだね！みんなも、実際に傍聴に来て見てみよう！」

一般質問

録画中継



令和7年第4回定例会の一般質問は12月17日から18日に渡って行われ、9人の議員が市政全般について、市長はじめ関係部長等に見解を問いました。なお、掲載にあたっては一問一答形式で編集し、要旨を掲載してあります。詳細については、後日、会議録が神栖市議会ホームページに掲載されます。

市政を問う！

(例)

議員名

●主な質問事項

1日目：12月17日（水）

山中 要 議員

- 5歳児健診について
- 公立幼稚園に満3歳児受け入れについて

横田 幸治 議員

- 神栖市長選挙について

神崎 誠司 議員

- 市政運営について

笹本 浩史 議員

- 地域社会における規範意識の向上と徳育教育の推進について
- 未来を担う子どもたちの健康を守る、神栖市独自の食育のあり方について

2日目：12月18日（木）

小野田 トシ子 議員

- 重点支援地方交付金について
- 高齢者の「活躍・参画」について
- 市民後見人制度の活用促進と成年後見人制度について

遠藤 富美子 議員

- マイナ保険証について
- プレコンセプションケアの推進について
- 高齢者対策について

西山 正司 議員

- 新市長の市政運営について
- 神之池整備について
- 職員の副業について
- 環境問題の実態把握について
- 学校教育について

遠藤 貴之 議員

- 神栖市の市政運営について

関口 正司 議員

- 緑の復元を
- 農業支援を
- 再生エネルギーについて
- 高齢者の医療費無料
- 不登校ひきこもりをなくすために

※一般質問通告書を基に作成しています。質問内容等は市議会HPの録画配信をご覧ください。



山中 要 議員

録画配信



五歳児健診について

問 五歳児健診の検討開始の時期、導入に向けての具体的な構想があれば伺いたい。

(野口健康増進部長) 令和七年度から検討を開始し、医師会や一部の小児科医への相談を経て、今後は市内全小児科医との相談調整や関係各課、関係機関との連携体制の整備のほか、健診従事者に向けた研修会等を行い、令和九年度導入に向けて準備をしていきます。

公立幼稚園に満三歳児受け入れについて

問 公立幼稚園を認定こども園にする考えはあるのか。

(木内市長) 現状の在籍園児数の傾向や既存の民間保育所、認定こども園との役割分担、将来の需給バランスなど、複合的な要因を踏まえ、こども園の最適な在り方、将来像について調査検討を深めていきます。

問 公立幼稚園における満三歳児受け入れ導入の考えはあるのか。

(保立教育委員会次長) 各園の定員残数により、受け入れ可能人数は変動しますが、既に導入しているほかの園の利用状況を踏まえ、令和八年度中は各園五名程度で試験的に実施していきたいと考えています。



横田 幸治 議員

録画配信



神栖市長選挙について

問 候補者の同数票を想定していたか。

(境選挙管理委員会委員長) いずれの選挙においても得票数が同数になる可能性があることから、当初から想定していました。

問 全票の開披再点検を実施したが、有効票から無効票になるような票は本当になかったのか。

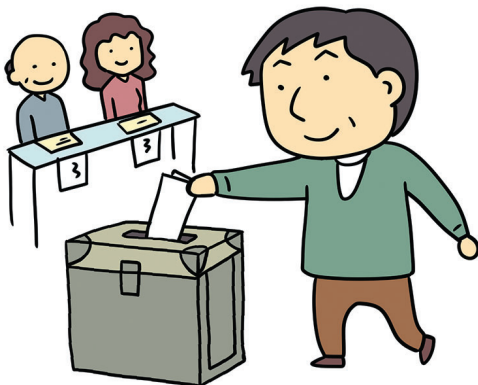
(境選挙管理委員会委員長) 開披再点検の結果にもありますが、そのような票はありませんでした。

問 今回の執行体制について万全の体制がとれていたか。

(野口総務部長) 一貫して公正かつ適正に行われ、事務における瑕疵はないものと認識しています。

問 市民から開披再点検における途中経過説明がなかったとの声があるが、なぜ行わなかったのか。

(野口総務部長) 今回の開披再点検の趣旨は当選の効力に関する異議申出に対しての市選挙管理委員会の職権による証拠調べであり、公開の下で実施したことから、その必要はないものと認識しています。





神崎 誠司 議員

録画配信



市政運営について

問 かみす舞っちゃげ祭りでの、二連ポスターと類似するうちの配布について、見解を伺いたい。

(野口総務部長) 舞っちゃげ祭りにおける配布物について、一般的に政治団体や政党が主催する演説会の周知が目的であると認められる場合は、政治活動とみなされ、規制されるものではないと考えています。

問 街宣車を出すにあたり、基準や決まり、手続きなどを確認したい。

(野口総務部長) 政治活動用自動車の使用について、告示前の政治活動期間においては、特段規制はなく、申請手続の必要はありませんが、一般的に政治活動における特定の候補者への投票の呼びかけや候補者氏名の連呼行為は、公職選挙法第二百二十九条の規定において禁止されています。

問 開票結果を当日に決めなければならない、という決まりや規則、法律などあるか。

(境選挙管理委員会委員長) 当日決定しなければならない、という決まりはありません。

*「五育」とは？

社会で生きていくうえで必要な五つの要素。その教育をいう。

- 徳育 | 道徳教育。
- 食育 | 食事教育。
- 体育 | 運動教育。
- 知育 | 知識教育。
- 才育 | 才能教育。



笹本 浩史 議員

録画配信



地域社会における規範意識の向上と徳育教育の推進について

問 (*）五育を横断的・総合的に推進するための明確なビジョン、協調性や規範意識など社会性を育むための教育プログラムはあるのか。

(木之内教育長) 学習指導要領が示すビジョンを具現化し、学校の経営理念を示したブランドデザインに基づき教育活動を進めており、「個別最適な学び」、「協働的な学び」の一体的な充実により、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図っています。

未来を担う子どもたちの健康を守る、神栖市独自の食育のあり方について

問 食育について学校から、家庭や地域へどのように働きかけるのか。

(新井教育部長) 「給食だより」において、献立や栄養バランスに加え、地域の食文化や食事のマナーなど、食に関する幅広い情報を紹介しています。また、市ホームページなどを通じ、信頼できる地元産を含めた食材の使用が子どもたちの安全・安心な食環境を守っていることを積極的に発信しています。

問 新たな学校給食共同調理場の整備を進めているが、整備計画において、さらなる食の安全性向上策を盛り込むべきと考えるがどうか。

(木内市長) この事業の方向性をより確実なものとするべく、熟考するための時間を確保したいと考えています。設計業務については、一旦立ち止まって精査することも視野に入れ、今後の進め方について再検討します。



小野田 トシ子 議員

録画配信



重点支援地方交付金について

問 電子クーポンを活用した生活者支援の導入を検討できないか。

(加瀬企画部長) 商品券を発行する際には利用者や事業者の利便性も重要ですが、多くの市民が利用できるような方式であるとともに、費用面も考慮しながら今後検討していきます。

高齢者の「活躍」・「参画」について

問 当市の高齢者活躍・参画の現状を伺いたい。

(浅野福祉部長) 地域支援事業など

をサポートするボランティア活動があり、地域支援サポーターと名付けられたこの活動は、ボランティアを通して地域貢献を奨励し、支援するなど生きがいや健康づくりを通じて生き生きとした地域社会の醸成を目指しています。元気な高齢の方々が増えることで高齢者自身の介護予防につながり、結果として介護給付費の抑制が期待されます。

市民後見人制度の活用促進と成年後見人制度について

問 成年後見人が各種通知等の送付先変更を一括して登録変更できる仕組みを導入する考えはあるか。

(浅野福祉部長) 一括して登録・更新できる仕組みを導入することは、市民サービスの向上と行政の事務効率化に資するものと考えていることから、今後導入に向けて検討していきます。



遠藤 富美子 議員

録画配信



マイナ保険証について

問 高齢者やデジタルに不慣れな方への支援体制について伺いたい。

(野口健康増進部長) マイナンバーカードに健康保険証の利用登録がされているか分からない、利用登録の操作方法が分からないなど困りの方がいた場合には、国保年金課や市民課、波崎総合支所市民生活課の窓口において、市民の方がお持ちのスマートフォンや市所有のタブレットを用いて操作のサポートを行い、分かりやすい丁寧な説明と周知に努めています。

高齢者対策について

問 補聴器購入助成制度の導入について伺いたい。

(浅野福祉部長) 認知症の予防や発症の遅延が期待できることや聞こえづらさが日常生活に及ぼす影響が市の窓口対応からも再認識できたこと、助成制度を導入する市町村が年々増加傾向にあることから、補聴器購入費に係る助成を実施したいと考えています。

問 ごみの戸別回収支援の検討は進んでいるか。

(相原生活環境部長) アンケート調査の結果を踏まえ、効果的な支援策の協議を行っています。導入時期は、県内の先進事例を参考にし、できる限り早い時期に事業を開始したいと考えています。





西山 正司 議員

録画配信



新市長の市政運営について

問 早急に取組むべき施策について見解を伺いたい。

(木内市長) 最重要政策は財政状況の改善です。施策の一環としてネーミングライツや企業とのスポンサー契約などを展開し、稼げる自治体を目指していきます。

問 合葬墓の建設を早急に実施すると訴えていたが、合葬墓建設について伺いたい。

(木内市長) 南北に長い地域の特性を踏まえ、配置や規模の検討を進め、よりよい墓地環境を提供できるように早期建設に向けて取り組んでいきます。

神之池整備について

問 神之池の水が茶色に濁っているが、改善方法はあるのか。

(西廣産業経済部長) 神之池は農業用のため池としての機能を有し、池の水は取水している常陸利根川の水質の影響を大きく受けることから、今後も定期的な水質検査を行い、他の自治体などで実施されている取組事例を参考に神之池で実施可能な対策を検討していきます。

学校教育について

問 二学期制ではどのような成績をつけられるのか。

(新井教育部長) これまでと同様に学習指導要領に基づき、各教科の単元ごと、学習内容のまとめりごとに単元テストや小テストなどを活用して適正な評価を行っていきます。二学期制に変わることによって評価の観点や基準が変わることはありません。



遠藤 貴之 議員

録画配信



神栖市の市政運営について

問 市政運営の基本的な考え方を伺いたい。

(木内市長) 選挙を通じて市民の声が届く市政運営、財政健全化、医療・子育て・防災への対応強化の三つを掲げながら、市民の声を直接聞いてきました。また、神栖町議、市議として二十八年間活動する中で、開かれた議会、分かりやすい議会をモットーに活動してきたことから、今度は市長として開かれた市政を目標に掲げ、市政運営を進めていきます。

問 財政健全化について伺いたい。

(木内市長) 記録的な物価高騰、社会保障関係費の大幅な増加、公債費負担の増加などにより厳しい状況ではありますが、多様化する市民ニーズに対応していくため、総合的な財政状況を把握した上で、これまで実施した政策の優先順位を再検証し、市民に必要なサービスを見極め、無駄のない持続可能な行政運営を行っていきます。

問 今後の事業見直しについて伺いたい。

(木内市長) 全ての事業において見直しは必要ですが、市が行っている事業には、市民生活に直結するものや、継続して進めなければならぬものがあります。必要な事業は継続して実施し、改善できる事業をできる限り見直し、必要性が低い事業は、廃止も検討していかなくてはならないと考えています。





問 市道の街路樹の現状と復元について伺いたい。

(岩井都市整備部長) 車両の通行の妨げや通学路における見通しの悪さなど、道路の管理上危険と判断される街路樹は撤去しており、復元の予定はありません。なお、新たに道路を整備する際には、周辺環境や用地の確保状況等を総合的に勘案した上で、街路樹の設置を適宜検討していきます。

緑の復元を

録画配信



関口 正司 議員

農業支援を

問 農業を本格的に支えるための、市の対策を伺いたい。

(西廣産業経済部長) 主な支援策としては、新規就農者に対する農業用機械や農業用ハウスの取得費用についての補助事業、安全安心な農産物推進事業費補助として減農薬の取組への補助、経営継続のための農業ハウス被覆資材張替事業費補助、経営面積拡大のための遊休農地解消支援事業費補助などの支援事業があります。

高齢者の医療費無料

問 六十五歳以上の医療費を無料や軽減措置できないか。

(野口健康増進部長) 六十五歳以上の医療費無料化には、膨大な費用が見込まれるため市としては大変難しいものと考えています。

用語を解説!

「質疑」と「一般質問」はどう違うの??

議会の中でよく聞くワードで、「質疑」と「一般質問」があります。どちらも何かを「質す」という漢字が使われていますが、何の違いがあるのか、解説します!

質 疑

- 提出された議案などに対して、疑問点などを議員から質問すること。当市では「議案質疑」を本会議で行っており、議会HPの議会中継からその様子を確認することができます。

一般質問

- 議員が定例会において、執行機関（市長や教育長など）に対し、市政全般の事務処理、将来の方針、施策の推進状況などを直接問い質す活動です。発言には原則として事前に通告が必要です。

委員会での主な質疑内容

本会議において十五件の議案が所管の常任委員会に審査付託となりました。慎重審査の結果、最終日の本会議において、すべての議案は原案のとおり可決すべきものと報告されました。

◆総務産業委員会

(須田 光一委員長)

〔議案第一号〕

問 不正受給が起こらないようなチェック体制は構築できるのか。

答 旅行命令権者が二週間以内にその領収書等をチェックすることを予定しています。

◆教育福祉委員会

(小野田トシ子委員長)

〔議案第二号〕

問 この制度によって子ども

もたちはどのようになるのか。

答 育児に伴う孤立感が軽減され、子どもが集団生活を体験できる環境づくりに資するものと考えています。

問 運営は民間任せにするのか。

答 民間だけでなく、公立の三施設においても実施予定です。

問 国の支援はどうか。

答 国や県からの補助金については、国の負担割合が四分の三、県と市の負担割合は八分の一となります。

問 こども園化と一緒に進める検討はしているのか。

答 まだ協議には至っていません。

問 国と同一の条例なのか、基準が同一なのか。

答 上位法の子ども・子育て支援法の改正の中で、基準については市町村が定めるべき内容となっているため、それに基づき市で定めています。

問 受入れに対し、職員は足りているか。

答 施設によって異なりますが、認可基準や確認基準に照らし合わせ、無理なく事業が進められる保育士の数を確認して進めていきます。

〔議案第十号〕

問 修繕等について、東京の業者であると時間がかかると思われるが、改善できないか。

答 契約の相手方は東京の業者ですが、保守メンテナ

ンスに対しては、できる限り地元の業者を使っていたきたいというお願いは可能であると考えています。

問 入札に地元の業者はいたのか。

答 いませんでした。

◆予算決算常任委員会

(神崎 誠司委員長)

◆総務産業分科会

〔議案第四号〕

問 ふるさと納税返礼品について、今後、どのようなものを増やしていくのか。

答 今後は地元企業との協議を進め、新たな製品など市場調査をして、ニーズのあるものの発掘に努めていきます。

問 地域医療推進事業について新体制となったが今後の方針はどうなるのか。

答 令和元年度から進めてきたさらっせプロジェクト等については、当市で勤務する事例が増えているところですので、一定期間は継続する必要があると考えています。



〔議案第十五号〕

問 事務業務のA I化について検討しているか。

答 全ての業務の洗い出しというところまでは至っていませんが、令和七年十二月から一部の課において、事務のA I化を試行しているところからです。

◆教育福祉分科会

〔議案第十六号〕

問 国保に携わる会計年度任用職員は何人いるのか。

答 会計年度任用職員の人数は、診療報酬明細書点検員が四名で、国民健康保険事務補助員が二名の、合計六名です。

〔議案第十七号〕

問 長寿介護課には会計年度任用職員は何人いるのか。

答 十五名です。

〔議案第十八号〕

問 後期高齢者医療事務補助員は、資格などを持っているのか。

答 事務補助員のため、特に資格等を問うものではありません。

◆都市環境分科会

〔議案第六号〕

問 減額となっている長期前受金戻入額と、有形固定資産の取得による支出の内訳について説明してほしい。

答 長期前受金戻入とは、国庫補助金を順次収益化するものです。現金を伴わない収入であるため、現金の状況を示すキャッシュ・フローにおいてはマイナスにしておかなければならないため減額となっています。また、有形固定資産の取得による支出については、令和七年度中の建設改良費の工事費です。

〔議案第十九号〕

問 バランスシート上で減額となっている車両とは、どのようなもので何台あるか。

答 ワゴン車四台、タウンエース一台、ハイエース一

台、給水車一台の計七台です。

〔議案第二十号〕

問 減額となっている長期前受金戻入額と、有形固定資産の取得による支出の内訳について説明してほしい。

答 長期前受金戻入とは、施設整備に対する補助金などを収益化することであり、現金を伴わない収入であるためマイナスで表記しているものです。有形固定資産の取得に関する支出については、下水道工事等を実施した管渠です。

問 バランスシート上で減額となっている建物、構築物、機械及び装置、車両運搬具とは何か。

答 建物は中継ポンプ場、構築物は下水道の管渠等、機械及び装置は中継ポンプ場等の機械装置、車両運搬具は下水道課所有の車両です。

◎議案における「追認」とは？

トピック

12月定例会で3件の「追認」を求める議案が提出され、原案可決とされました。あまり聞き慣れない「追認」とは、何か？

市の財産となるものを取得する際や、契約などについては、その財産の価格や契約額等が一定金額以上となる場合、議会の議決に付さなければならないと地方自治法や、条例で定められています。

(神栖市：議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例)

本来の趣旨としては、一定の価格もしくは規模以上の財産の取得、処分が地方公共団体の財政に影響を及ぼす可能性が大きいことを考慮し、条例で指定する重要な財産については、個々の取得、処分をなすに当たって議会の議決を要するとしています。

しかし、リース契約であったり、計画の事業単位ではなく個々の土地の取得を単位として認識して議会に上程していなかった場合には、「追認」というかたちで、取得もしくは契約の後に、議会へ承認を求めるケースが様々な自治体で行われています。

令和8年神栖市議会・第1回臨時会

令和8年第1回臨時会を1月30日に会期1日間の日程で開き、予算に関するもの1件、専決処分の承認を求めるもの1件、計2件の審議を行いました。

議案等議決結果一覧

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて ・令和7年度神栖市一般会計補正予算（第7号）	承認

〈議員による賛否一覧〉

件名		山中	鈴木一史	鈴木洋美	笹本浩史	横田幸治	遠藤富美子	幸保正東	山本実	神崎誠司	小野田トシ子	須田光一	石井由春	境川幸雄	額賀優	高橋佑至	西山正司	鈴木康弘	遠藤貴之	後藤潤一郎	五十嵐清美	関口正司	飯田耕造	伊藤大
議案第1号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて ・令和7年度神栖市一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 -：議長】

※ 議長の表決権：過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成反対が同数の場合、可決か否決か決定することになります。

議会の傍聴について

市議会はどなたでも傍聴できます。受付で住所、氏名等を記入するだけです。

どうぞお気軽にお越しください。（今後の状況に応じて取扱いが変更になる場合があります。）

なお、本会議の様子は、神栖市議会ホームページからインターネット中継及び録画中継によりご覧いただけます。

そのほかの活動

■他市議会との交流

11月12日に、香取市、鹿嶋市、潮来市、神栖市の四市議会で親睦交流パークゴルフ大会が香取市「橋ふれあい公園パークゴルフ場」にて開催されました。スポーツを通じて交流を深めるとともに、互いに情報交換を行いました。

神栖市議会からは額賀優議長をはじめ、6名の議員が参加し、西山正司議員が二年連続で優勝しました。



■茨城県市議会議長会議員研修会

11月14日に、土浦市において茨城県市議会議長会主催の議員研修会が開催されました。株式会社廣瀬行政研究所代表取締役、及び明治大学経済学部講師の廣瀬和彦氏による「議会におけるコンプライアンス」の講演を受講しました。

神栖市議会からは、山中要議員、鈴木洋美議員、遠藤富美子議員が出席しました。



せいがん ちんじょう
請願・陳情ってなに？ 国や地方公共団体に意見・要望することができます！

請願・陳情は、市民などがその要望することを官公署などに申し出る行為であり、市議会に対しても、法人や外国籍の方も含め、誰でも請願・陳情を提出することができます。

請願・・・国民に認められた憲法上の権利のひとつで、国や県、市に対して、それぞれ意見や要望ができる制度です。担当の委員会に付託し審査を行い、本会議で採択か不採択かを最終的に決めます（議決）。なお、提出にあたっては、議員の紹介が必要です。

陳情・・・公の機関に対して特定の事項について適切な措置をとってもらうため、その実情を訴えることです。陳情は法的根拠をもたないため、議員の紹介は必要ありません。

詳しくは市議会HPをご確認ください。



市議会のうごき

(令和7年12月～令和8年2月)

12月

- 8日 議員協議会
- 10日 議会運営委員会
- 17日 議員協議会、議会運営委員会
第4回定例会開会・一般質問
- 18日 一般質問
- 19日 議案質疑
総務産業委員会・分科会
教育福祉委員会・分科会
都市環境分科会
- 25日 議員協議会、議会運営委員会
予算決算常任委員会
第4回定例会閉会

1月

- 8日 都市環境委員会
- 15日 教育福祉委員会行政視察
(神奈川県綾瀬市)
- 16日 議員協議会
- 21日 議員協議会
- 22日 総務産業委員会行政視察
(静岡県三島市)
- 23日 茨城県市議会議長会定例会
- 26日 議会運営委員会行政視察
(神奈川県横須賀市)
- 27日 茨城県東市議会議長会定例会
- 29日 議会運営委員会
第1回臨時会、議員協議会

2月 (予定)

- 2日 都市環境委員会行政視察
(神奈川県湯河原町)
- 3日 議員協議会
- 16日 茨城県市議会議長会第2回議員
研修会
- 20日 議会運営委員会

表紙の写真等募集中

神栖市議会では、議会だよりの表紙の写真やイラストを募集しています。テーマは、神栖にゆかりのあるものです。詳細は神栖市議会ホームページをご覧ください。

お知らせ

右の予定表は令和8年第1回定例会(3月)の議会予定です。変更になる場合がありますので議会の傍聴を希望される方は事前に事務局にご確認下さい。

次回の3月議会予定

期日	曜日	日程(案)
3月5日	(木)	本会議(開会、提案理由説明)
6日	(金)	一般質問
7日～8日	(土)～(日)	休会
9日	(月)	本会議(一般質問)
10日	(火)	本会議(一般質問)
11日	(水)	本会議(議案質疑)
12日	(木)	本会議(議案質疑)
13日	(金)	休会(各常任委員会・予算決算常任委員会分科会)
14日～15日	(土)～(日)	休会
16日	(月)	休会(各常任委員会・予算決算常任委員会分科会)
17日～19日	(火)～(木)	休会(議事整理)
20日～22日	(金)～(日)	休会
23日	(月)	休会(議事整理)
24日	(火)	予算決算常任委員会・本会議(委員長報告、討論、採決、閉会)

編集委員会では、議会や本紙に対する皆様のご意見・ご要望などをお待ちしております。

〒314-0192
神栖市溝口4991-5
神栖市議会事務局
電話 0299-90-1172(直通)
Eメール: gikai@city.kamisui.baraki.jp

神栖市議会だより編集委員会
委員長 山中 要
副委員長 遠藤 富美子
委員 鈴木 康弘
〃 幸保 正東
〃 鈴木 洋美

今定例会は、木内新市長の就任後初めての議会となりました。市長からは、これからの神栖市が更なる発展に向け明るく、将来に希望が持てるような力強い所信表明がありました。
我々議会としましても、これまでの既成概念や固定観念に囚われることなく、多様化する市民ニーズに少しでも応えられるよう、努力してまいります。
(鈴木 康弘)

編集後記